



「笑顔があふれ いきいきと輝く森っ子の育成」

森永小学校がっこうだより



1月号答え 12月の給食日数17日のうち、にんじんがでたのは、17日でした。にんじんは、毎日のように食材として使われています。

2月号問題 国富町共同調理場で調理員をされている方は、何名いらっしゃいますか。令和8年 2月 3日

3学期は、感謝を込めて・・・

文責：森永小学校校長

暦の上では立春を迎えますが、寒さの中にも春の気配を感じる季節となりました。3学期の行事予定に目を向けますと、「給食感謝集会」をはじめ、「見守りボランティア・読み聞かせボランティアの方々への感謝の会」、そして「6年生とのお別れ遠足」など、これまでの歩みを振り返り、感謝の気持ちを伝える機会が多く設けられています。特に、毎日子どもたちが楽しみにしている「給食」一つをとっても、実に多くの方々に関わってくださっています。

○ 栄養のバランスを考え、献立を作ってください栄養教諭の先生

○ 愛情込めて作物を育ててください生産者の方々

○ 衛生管理を徹底し、調理・配送を担う国富町共同調理場の皆様

○ 南日本酪農様（牛乳）、長田製パン工場様（パン）、すし商様（ご飯）とその配送に携わる皆様

こうして名前を挙げると、私たちの元へ毎日給食が届くのは、決して当たり前のことではなく、多くの方々の「子どもたちに元気に育てほしい」という願いのリレーの結果であることが分かります。

私自身の小学生時代を振り返りますと、実は食が細く、いつも最後まで居残り給食を食べていた苦い記憶があります。「早く食べ終えなければ」という焦りばかりが先に立ち、当時はその一皿にどれほどの手間と時間がかかっているかまで想像が及びませんでした。しかし、大人になり、給食が届くまでの道のりや関わる方々の苦勞を改めて知るにつれ、「あの一口をもっと大切に、感謝していただくべきだった」という思いがこみ上げてきます。

3学期は、一年の締めくくりであると同時に、支えてくださった方々へ「ありがとう」を届ける大切な時期です。子どもたちには、ボランティアの皆様や地域の方々、そして家族の支えに気づき、それを言葉や行動で示せるようになってほしいと願っています。

皆様におかれましても、ぜひご家庭で「今日はどんな感謝があった？」と話題にしていただければ幸いです。残り少ない3学期、子どもたちの心が感謝で満たされ、次なるステップへの自信となるよう、職員一同努めてまいります。



February 主な行事予定



行事・予定



日付	行事・予定
2月 2日 (月)	全校朝会 心のアンケート配付 ※ ご飯持参の日
2月 5日 (木)	租税教室・薬物乱用防止教室 (6年)
2月 6日 (金)	新入児保護者説明会
2月13日 (金)	教師による読み聞かせ
2月20日 (金)	参観日 懇談会 役員決定 常任委員会
2月24日 (火)	卒業式練習 (6年)
2月27日 (金)	ボランティアによる読み聞かせ

